

拝啓

平素はひとかたならぬご厚情にあずかり、厚くお礼申し上げます。

突然ですが、東北にはカラフルなトタン屋根がたくさんあります。

ペンキでつるつるのトタン屋根だと、雪がささーっと落ちて便利 だからと伺っております。

しかし、トタンは安いかわりに錆びやすい。

だから、東北のみなさんは数十年に一度、トタン屋根を葺き替えるとききます。ときにはセルフで。

ときには、なじみの板金屋さんに頼んでわいわいがやがや！

こ、これって・・・村中の人でえっさえっさ葺き替えてた、茅葺き屋根の末裔ではないでしょうか？

コンクリートジャングル TOKIO からは消えてしまったほっこり仲間と家を守る

セルフメンテナンスエンターテイメント TOTAN 葺きを勝手に応援することをここに宣言いたします。

さて、このたび、幣機構は、土沢商店街に残るトタンに額縁を設置し、

改めてトタンを楽しく鑑賞するご提案をさせていただき運びとなりました。

何とぞ、格別のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

孤立行政法人トタン葺き推進機構

2009年10月吉日



孤立行政法人トタン葺き推進機構規約 (趣旨及び名称)

第1条

トタン屋根の発展を図るために、「トタン葺き推進機構」を設置する。

(目的)

第2条

本機構の目的を以下の通りとする。

- 1 人手が不足している雪国のトタン屋根のペンキ塗りを積極的に行う。
- 2 ペンキを塗った後は温泉などに入りムダに労をねぎらう。
- 3 都会のもやしっこがいかにして「クロマニヨン力」を取り戻すか協議し、可能性をさぐる。
- 4 将来において世界各国のトタン屋根の村と連絡を密にし、幅広い地域への取組みに努める。
- 5 本当の目的は、タモリ倶楽部に出てタモさんとトタン塗りをすることである。



幣機構では、トタン屋根やトタン壁を塗らせていただける建物、及び解体されて廃材となってしまう古い歴史あるトタンの寄付を随時募集しております！

お問い合わせは下記、または街かど美術館事務局へお願いします。

info@totan.org
<http://www.totan.org>

街かど美術館2009アート@つちざわ
<http://www.arttsuchizawa.com>

11月3日まで
旧平竹精肉店・シルクロード・佐々寅商店・佐藤製菓・吾助堂マキ小屋にて額縁をご覧いただけます。

※展示場所詳細は、裏面をご覧ください。

孤立行政法人トタン葺き推進機構

トタン額縁設置事業発足のお知らせ



トタンにガクブチが 重なった!!!!!!

totan x GAKUBUCHI

 totan

額縁設置場所 トタン年表



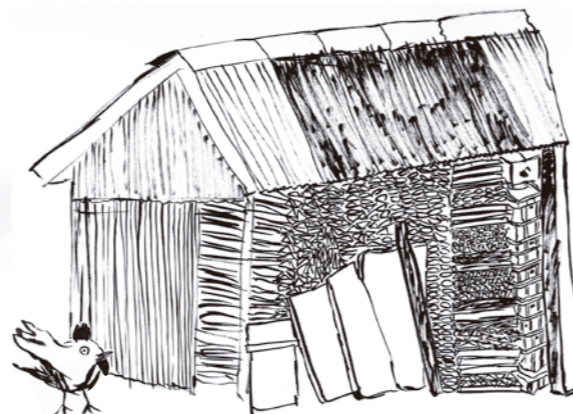
このたび、
トタン額縁設置事業に
ご協力いただきました
お店のみなさまの
トタンにまつわる
年表概略をお届けします。
本物の建物とごいっしょに
ご覧くださいませ。

★ 吾助堂

- 1800年代前半 初代が伊達藩から土澤に移住。
豆腐屋「吾助堂」誕生。そのころから薪をつかった製法は変わらない。
店舗1階は豆腐屋、馬屋があり、2階の大広間は旅館のようになっていた。
- 1875年ごろ 大火で店舗が焼ける。
- 1980年ごろ 六代目、店舗を解体して新築にする。
当時、手元に残ったトタンをつかい、セルフビルドで薪小屋を制作。
三カ所の薪小屋で、1年分の薪をストックしている。
一時、ボイラーに変えるかどうか迷ったが、薪からでる遠赤外線が
豆腐をおいしく作ることを重視し、薪をつねにストックすることを決意。
- 2009年10月17日
六代目、トタン機構額縁事業協力を快諾。
六代目は今年、薪小屋のトタン屋根を自分で新しく葺こうと計画中。

★ 佐々寅商店

- 明治40年頃 初代商売開始
50mもの長さの店舗兼住宅を建てる。当時から屋根はトタンと思われる。
車のない時代、町中の住民が日用品を買いに歩いて集まり、店がにぎわう。
多いときは従業員10名ほどが2階に住み込む。中庭でニワトリを飼育し、
毎朝たまごを確保。(牛小屋もあり) 10年に1度は、なじみの何でも屋さん
にペンキ塗りを打診。
- 昭和30年頃 ニワトリ飼育が終了。
トタンを商品として販売。赤錆色がいちばんの売り上げ。
- 昭和40年頃 中庭に風呂場完成。
10年に1度は、なじみの何でも屋さんペンキ塗りを打診。
- 平成21年10月4日
4代目トタン機構による額縁事業協力を快諾。3代目は旅行にでかける。



★ 旧平竹精肉店

- 1910年頃 初代商売開始。屋根はトタンひし形葺き(推定)。
2階には明かり取りの格子がついていた。壁は土壁。
- 1950年頃 2階を窓ガラスに変える。南向きでたくさんの光が入るようになった。
すきま風を防ぐため、土壁にトタンをとりつけた。15年に1度、
なみじの板金屋さんにペンキ塗りを打診。
- ※随時、トタン屋根を交換していく。赤錆、青トタンなどさまざま。
- 1980年頃 3代目、お店をしめる。4代目は花巻市内に移住。中学校教師をつとめる。
- 2009年9月
4代目、週末に帰省。一人暮らしの3代目がコタツを出すことを手伝う。
- 2009年10月4日
3代目、トタン機構による額縁事業協力を快諾。



★ 佐藤製菓

- 1945年頃 初代商売開始。母屋はトタン屋根。
工場は瓦屋根だった。
甘いものがなかった時代お菓子が重宝された。
- 1977年 2代目店をひきつぐ。
- 2009年10月4日
2代目、トタン機構額縁事業協力を快諾。



★ シルクロード

- 1900年頃 土壁とまさ葺き(木の皮の屋根)の建築誕生(推定)
- 1965年頃 駄菓子屋として繁盛
土澤の小学生に「5円みせ」と呼ばれる。屋根はトタン葺き(推定)。
シルクロード初代も、小学生時代足しげく通う。人気メニューは、
どんと焼き(小麦粉を水にとかしフライパンで焼いたもの)。
火元はガスでなく炭火。
- 1970年頃 初代、東京へ進出
ダンスや夜の世界で活躍。この頃、土澤「5円みせ」土壁に、
トタンが貼られる(推定)。
- 1980年頃 初代、土澤に帰還
「5円みせ」が閉店。空き家となりお化け屋敷同然となる。
初代、「シルクロード」立ち上げを決意。当時流行の「チンチラ」を
つけた内装、円形の窓などで大人気に!
- 1985年頃 テレビドラマ撮影で盛り上がる。
- 2009年 開店当時の顧客の子どもたちが次々に成人。
親子2代でボトルを入れる。
- 2009年10月4日
初代、トタン機構額縁事業協力を快諾。



額縁設置図(★印)

